

NHK 鉄塔きょう解体



きょう3日から解体が始まるNHK秋田放送局旧会館の鉄塔

秋田市山王のNHK秋田放送局旧会館(地上三階、地下一階、延べ床面積約三千八百平方メートル)の解体に向けた足場の設置作業が進み、きょう三日から高さ三十七メートルの鉄塔の取り壊し作業が始まる。NHKが所有する旧会館の敷

地(約三千二百平方メートル、五億七千九百四十六万九千円相当)は、工事終了後、市有地となる。二〇一四年度完成を目標に、市役所新庁舎建設を計画している同市は、旧会館跡地を含む現在地を有力候補地としている。

解体工事は五月下旬に始まり、これまで足場やフェンスを設置するなどしてきた。鉄塔解体は数日で終わり、旧会館本体の取り壊しが終了するのは十二月下旬となる見込み。

秋田局旧会館

(約四千平方メートル、五億七千九百六十六万三千円相当)は市有地で、解体工事が終了次第、NHKなどは地価の差額六十一万七千円を市へ支払う。新会館敷地と旧会館跡地を交換する契約は締結済みで、NHKは解体工事が終わるまで新会館敷地を本構想を策定する。

跡地は市所有に
庁舎建設
有力候補

秋田拠点センター・アルヴェ隣の新会館敷地